

■編集・発行 NPO法人 大谷石研究会

〒321-0345 栃木県宇都宮市大谷町350番地
(有限会社 高橋佑知商店内)
TEL028-652-0005 FAX028-652-5374
http://www.ooyaishi.jp/ mail:so-setsu@nifty.com
編集責任者 小野口 順久

大谷町おこし憲章

- 一、大谷石百選を選定し、大谷石の素晴らしさを広めます。
- 二、大谷石を使用した美術、工芸、建築資材などの開発支援を行います。
- 三、大谷町の美化運動と大谷石産業の復活を支援します。
- 四、日光杉並木と大谷石遺跡、大谷石建造物の世界遺産への申請・登録を目指します。



人と地球と環境にやさしい
ハイブリッドタクシーの導入
(有)陽西タクシー

宇都宮の大谷街道を大谷へ向かい青年会館の前の交差点に趣のある蔵を再利用した事務所がオープンした。
この蔵は昭和31年に高橋家の祖父で酒店を営んでいた高橋西蔵氏により建てられたもの。道路拡幅により旧事務所を解体、高橋勝博社長の構想により、裏手に倉庫として使用されていたこの蔵をリフォームした。
改装にあたり、木材、石、ガラス戸など使用できるものは全て再利用したという屋内はなかなかアンティークで、ロフト風に階段を上がると休憩所があり、仮眠ができるようになっている。壁には窓が作られ、正面一階の屋根に木材を運搬したという荷馬車がついている。蔵を建てた祖父の愛用の荷車であったのが、人目を引く。
大谷出身の社長の大谷石にかける思いは、新しくなる街角に強いインパクトをもって一石を投じようだ。最後に「見学者の方歓迎しますよ」と嬉しい言葉をかけていただいた。



住所■宇都宮市宝木町 1-22
電話■028-622-0755

代表取締役
高橋勝博さん

大谷石 東西南北

サイバー空間の大谷石

(NPO法人 大谷石研究会広報担当 平沼 隆志)

動画投稿サイト「YouTube」で大谷石を検索すると、89件見つかった。

筆者の個人的な感想だが、新たな発見として目を引いたのは、まずイラン大使館改修工事の映像。大谷石堀を改修、シールド加工したという。施工会社のPRのようだ。

西武線の所沢駅もなぜか出てきた。ホームの一部が大谷石で積み上げられているという。しばらく前にこの欄で取り上げた筆者の最寄り駅と同じ形態のようだ。

掘り出し物は、資料館の中で歌う森昌子の映像。1986年ごろの映像のよう。本人は大谷石に「ぬくもりを感じる」と言い、ナレーションでは「初めてふるさとの石舞台上で歌う」と紹介している。

そのほか、研究会の身近な人物のインタビュー映像も合った。皆さんも、一度サイバー空間で大谷石を探してはどうだろう。また、サイバー空間をPRの場うまく使えないだろうか。



一路地裏にみつけた和みの空間—
四季折々の懐かしい味
楽しい語らいの場所
茶館ギャラリー 群言堂

JR宇都宮駅西口から宮の橋の手前を北へ向かい八坂神社前を西へ折れて、すぐ北の路地を入ると閑静な住宅街へ。そのまま細い道を進むと、西側に風情のある暖簾とシックなエントランスが出迎えてくれる。それが長年陶芸教室であった工房を改装した「群言堂」である。陶芸の為に益予にも長期通っているオーナーのこだわりが随所に生きている。昨年8月にオープンした店内は、ロコミでランチを楽しむ人々で賑わっている。住宅街の中であるのに生活感が全く感じられない。大谷石と焼き物は当然のコレクションというオーナーの熱い思いは、テーブルの下、陶芸展示の棚、キッチンの中の特注のカマドなど選ばれた大谷石が存在感を示している。

営業■11:30～夕方
住所■宇都宮市今泉町 856-3
電話■028-643-1351
定休日■日曜・祝日
駐車場■有り
オーナー／鱧淵富輝子さん



全国にある大谷石建造物を100集めた「大谷石百選 自然美・建築美」。お求めは、NPO法人大谷石研究会事務局＝TEL028(652)0005へ

企画・出版 NPO法人 大谷石研究会
制作協力 NHK出版 定価 2000円



大谷石と共に170年

採掘販売事業部・石材加工事業部・砕石加工事業部
設計・施工

有限会社 高橋佑知商店

本社 宇都宮市大谷町350番地
TEL 028(652)0005(代表)
FAX 028(652)0192



第22回 マロニエ建築・景観奨励賞(建築物)

住まいづくりのアイデア提案いたします!!

リフォームの
TAKEUCHI 宇都宮店
TEL 028-678-8056

丸山工業株式会社
代表取締役 野村 邦男
〒320-0851 宇都宮市鶴田町1960
TEL 028-648-2920(代) FAX 028-648-6213

宇都宮脳脊髄センター